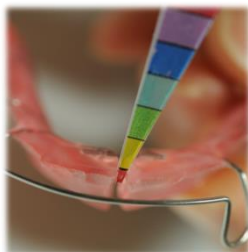


パナチェッカー

使用目的

装置の拡大量を分かりやすくし、
患者さんのモチベーションを上げることを目的とします。

使用方法



三角形で7色の色分けと各色の間に白線が入っています。

先端近くの白線の長さが0.8ミリ
(約1ヶ月=4回転分)。
以降、白線は幅1ミリごとを示しています。
拡大装置のスクリー付近の床の間に差し込んで測ります。

● 症例 ●



装着1ヶ月目 順調に開いています
適合も良好です 14時間入れています



「上手にできてるかな?」「上手だね、グッドだね!」



パナチェッカーには
リボン(矢印)やキーホルダーをつけられます

パナチェッカーがセットできるようにオリジナルケースもリニューアルしました。
パナチェッカーの表面の色は剥げやすいため、裏向きにセットしてください。



ケースに貼るシールもセットです

セット	0.8	2	3	4	5	6	7
/	/	/	/	/	/	/	/

床矯正装置ケース



床矯正装置を入れて携帯できる専用ケースです。

床矯正装置を入れるオリジナルケースです。

拡大床のスクリーを回すスクリーのホルダーとパナチェッカーホルダーがケースに埋め込まれています。

パナチェッカーと日付シールは1ケース1つ付属しています。

(スクリーキーは付属しておりません。)

車のケースにはオリジナルシールが付属しており、患者さんのモチベーションをアップさせます。

上下二つの床を入れることができます。パナチェッカー(拡大量を測るゲージ)と、測った結果を記入できるシール付きです。

内面にパナチェッカーとスクリーキーをセットするホルダーがついています。

※成人で高口蓋の場合、蓋が閉まらないことがまれにあります。

